

1. JICQA は FSSC22000 の審査を開始いたします。

JICQA は食品安全システム認証規格の「FSSC22000」(*1)の審査業務を開始いたします。

この FSSC22000 の審査を行うには、同規格の審査を行うことの出来る「仮ライセンス」(Provisional licence)を FFSC(*2)より取得することが条件となっています。この度、JICQA は FFSC から FSSC22000 の「仮ライセンス」を 2011 年 5 月 3 日付けで取得しました。

この「仮ライセンス」取得により、JICQA は直ちに FSSC22000 の審査を行う事が可能となり、審査を開始しました。

併せて JICQA は認定機関への申請に着手しました。認定申請にはこの仮ライセンス取得が条件となっていました。6 月に認定申請の予定で、2012 年春には認定される予定です。

JICQA は、お客様の強いご要望に応じるために、国内系審査機関としては、最短のスケジュールで正式ライセンス取得を目指しています。

*1: FSSC22000

食品安全マネジメントシステムの ISO22000 に、ISO22000 の前提条件プログラム (PRP) の一般衛生管理の部分の要求事項をより具体的に記述した PAS220 を組み合わせた規格で Food Safety System Certification 22000 の略です。現在、大手飲料メーカーが納入業者に、FSSC22000 の認証取得を要請しています。

*2: FFSC

The Foundation for Food Safety Certification (食品安全認証財団) の略です。本財団は 2004 年にオランダで設立され、FSSC22000 を開発しました。

担当：営業部 五弓(ゴキウ)、古川、関、平塚
(TEL : 03-5541-2752)

2. 埼玉県 目標設定型排出量取引制度の検証機関登録申請を行いました。

埼玉県 目標設定型排出量取引制度の検証機関の登録受付が開始され、JICQA では同制度の検証機関登録申請手続きを行いました。

同制度は、埼玉県内で温室効果ガスを多量に排出する工場、ビル、公共施設等の大規模事業所に対して、エネルギー起源 CO2 を 2011 ~ 2014 年度では 6% もしくは 8% の削減を求めています。またこれらの事業所ではエネルギー起源 CO2 排出量を算定し、その算定結果がガイドラインに従っているか、またその算定や集計の結果が適切であるかどうかについて登録検証機関による検証を受ける必要があります。

今後の経過につきましては、随時ニュースレター、ホームページ等にてご案内いたします。

また 埼玉県「目標設定型排出量取引制度」に特化した無料セミナーも好評開催中です。本セミナーの内容として、埼玉県目標設定型排出量取引制度の概要、排出量取引の際に必要な排出量検証を受けるための準備、方法及び費用及び JICQA の概要についてわかりやすく解説いたします。今後のセミナー開催予定は、7 月 13 日 (水)、9 月 13 日 (火) いずれも 14:00 ~ 16:30 となっております。

詳しくは当社 HP (http://www.jicqa.co.jp/06kenshu/mseminar/emissions_saitama/index.html) をご覧ください。

担当：営業部 五弓(ゴキウ)、光守(ミツリ)
関、平塚 (TEL : 03-5541-2752)

3. JICQA 友の会「第 18 回例会(東京)」を 5 月 27 日(金)に開催します。(参加費無料)

JICQA 友の会第 18 回例会(東京)」を 2011 年 5 月 27 日(金)13:30~18:40 に開催します。今回も、毎回ご好評いただいている、ISO 9001(QMS)、ISO 14001(EMS)、ISO 27001(ISMS) / GHG の 3 つの「分科会形式」で開催いたします。詳細は JICQA ニュースレター 4 月号をご参照下さい。

参加申込みにつきましては、4 月下旬に配信した、JICQA 友の会会員向け「友の会だより号外」をご覧ください。お問い合わせは下記担当までお願いいたします。

担当：JICQA 友の会事務局 能城・三浦
(TEL:03-5541-2523)
(mail:info-jicqafa@jicqa.co.jp)

4. 公開研修センター 新セミナー「ISO9001 内部監査の集中演習」が、いよいよ開講します。

JICQA 公開研修センターは、新セミナー「ISO9001 内部監査の集中演習」を開講いたします。このセミナーは、事例を使った演習を集中的に行い、自信をつけていただくための 1 日コースです。「内部監査の勉強はしたものの、監査員として初めて監査をするので不安だ」「前回監査をして 1 年経ったが、直前に監査を控えて勤が戻らない」などの迷いを抱えている方向けに、内部監査のおさらいとしてお勧めいたします。

(セミナーの内容)

午前	【講義】内部監査の進め方(復習) 【演習(1)】モデル事例について不適合・懸念事項を検討、講師より回答
午後	【演習(2)】事例の検討 【演習(3)】グループでの意見交換 【演習(4)】発表と講師のコメント まとめ

(スケジュール)

東京会場 6 月 23 日(木)、8 月 24 日(水)、10 月 11 日(火)

大阪会場 7 月 29 日(金)、9 月 14 日(水)、11 月 18 日(金)

セミナーの詳細、お申込は、弊社ホームページをご覧ください。

http://www.jicqa.co.jp/06kenshu/kkkoza/iso9001_06/index.html

多くの方のご参加を心よりお待ちしております。

担当：JICQA 公開研修センター
深谷(フカニ)・田中・米田
(TEL:03-5541-2011)

5. 2011 年クールビズについてお知らせします。

JICQA では、地球温暖化対策の一環として、以前より冷房 28 度でも快適に過ごすことができるライフスタイル「クールビズ」を推奨してまいりました。今年は国の 15%節電目標達成の一環として、例年 6 月 1 日からであったクールビズの開始を半月前倒し、5 月からスタートすることといたしました。弊社にお越しの皆様には、節電対策実施にご理解とご協力をお願いいたします。

- 1) 事務所内冷房温度の緩和：盛夏時には 28 度に設定いたします。
- 2) 事務所内での JICQA 社員の服装：ネクタイ・上着の着用はいたしません。
- 3) 実施期間：本年 5 月 16 日(月)~9 月 30 日(金)といたします。

実施期間については、状況に応じて期間を変更することがあります。ご来社のお客様も、どうぞお気軽に「ノーネクタイ・ノー上着」でお越しください。

担当：業務部：大島
(TEL:03-5541-2751)

JICQA登録組織件数情報

(2011年4月30日現在)

【マネジメントシステム登録件数】

適用規格	新規登録 件数 *1	現在登録 件数
ISO 9001	3	2,773
ISO 14001	5	1,619
OHSMS	0	48
ISO 22000	0	30
HACCP	0	19
ISO 27001	1	216
ISO 20000-1	0	7
JIS Q 9100	0	82
BS 25999-2	0	2
合計	9	4,796

*1: 2011年4月(第532～535回)の登録決定会議で
審議され、新規に登録された件数

【JIS認証件数】

登録区分	新規認証 件数 *2	現在認証 件数
A; 土木・建築	1	27
B; 一般機械	0	23
E; 鉄道	0	4
G; 鉄鋼	0	376
H; 非鉄金属	0	33
R; 窯業	0	16
Z-1; 包装・容器	0	12
Z-3; 溶接	0	14
合計	1	505

*2: 2011年4月(第109回～110回)のJIS認証決定会議で
審議され、新規に登録された件数

TS 16949登録組織情報(SRI登録 *3)

適用規格	現在登録 件数
TS 16949	95
ISO 9001	3

*3: TS16949の審査業務はSRI-JICQAで行っております。



日本検査キューエイ株式会社 JIC Quality Assurance Ltd. (JICQA)

〒104-0041 東京都中央区新富二丁目15番5号(業務部:高崎、樋口)

TEL: 03-5541-2751 FAX: 03-5541-2955